

未来へアクセス



NICHIDEN 株式会社 日伝

株主の皆様へ

第69期報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

厳しい状況の下「新たな商社機能」の強化、 貢献力の向上への取り組みを着実に実行



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

当社では、今後も感染拡大の動向を注視し、お取引先様および社員の安全・健康確保を考慮した予防対策に努めてまいります。

さて、当期の業績と第2次中期経営計画最終年度へ向けた重点施策について、株主の皆様へご報告申し上げます。

代表取締役社長

福家利一

Q

第69期の事業環境および業績はいかがでしたか。

A

当連結会計年度における我が国経済は、中国向け輸出の低迷や消費税増税に伴う駆け込み需要の反動、大型台風による自然災害などを背景に

個人消費は大きく減少し、減速感が高まっていたところへ新型コロナウイルスの感染拡大が加わり、期末には全国的に経済活動が停滞する状況となりました。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、後退局面に入った景況を背景に製造業の生産活動が伸び悩み、厳しさが増していたところに今回の

提供価値および いたします。

コロナショックが重なり、中国等とのサプライチェーンの寸断や輸入手続きの停滞等により部品調達にも支障が出始め、国内自動車メーカーでは需要減を受けて工場の稼働停止なども実施される事態になるなど、業績確保に大きなブレーキとなりました。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高1,123億3千4百万円(前年同期比9.8%減)、営業利益51億5千4百万円(前年同期比21.8%減)、経常利益53億8千2百万円(前年同期比20.6%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、34億6千7百万円(前年同期比23.8%減)と減収減益となりました。

Q

**第2次中期経営計画の2年目で、
重点的に取り組まれたことを
お聞かせください。**

A

先ほど申しあげたような厳しい状況の下、市場環境の変化を敏感にとらえ、第2次中期経営計画『NEXT FIELD 2020』の2年目の取り組みを着実に実行することにより、「新たな商社機能」の強化と提供価値および貢献力の向上に取り組んでまいりました。

具体的にはMEKASYSサイトをリニューアルし、導入事例の充実や検索性の向上を図りました。また、オフィ

シャルホームページの全面リニューアルを行い、ステークホルダーの皆様との対話に向けた情報開示の充実を図りました。また、「国際ロボット展」などFA関連総合展示会への積極的な出展を継続するとともに、テーマをIoTに特化した「MEKASYS展」を名古屋にて8月に開催し、9月には「関西二次電池展」に初出展するなど新たな視点での取り組みも加え、ユーザー様への課題解決提案の機会創出と事業領域の拡大を図ってまいりました。

Q

**第2次中期経営計画最終年度に入る
にあたり、どのようなテーマを掲げら
れていますか。**

A

第70期は新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の悪化という厳しい社会・経済環境下でのスタートとなりますが、このようなときであるからこそ、新規に取り組むべきビジネスチャンスや問題解決策等がいくつも見えてくるであろうと思います。

これらを活用・付加した新しい事業戦略を立案し、お取引先様に対して新たな提供価値を創造し、事業領域拡大や新たなビジネスモデルの創出に繋げていきたいと思っています。

Q 第69期の設備投資の状況をお聞かせください。

A 第69期中に取り組みました設備投資については、2020年5月に、手狭になっておりました熊本営業所の新築移転を行いました。また2020年6月に愛知県刈谷市に刈谷営業所を新たに開設いたしました。

今後も、引き続き西部物流センターの新築移転(大阪府門真市)など効果的な設備投資を続けていく予定です。

Q 今後の見通しについてお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の終息時期が予測できない中、経済活動の停滞により不透明な状況が続

くと予想されます。

こうした中で当社グループは、激動するであろう世界経済に対応しながら、第2次中期経営計画『**NEXT FIELD 2020**』の最終年度の取り組みを着実に実行することにより、「新たな商社機能」の強化と提供価値および貢献力の向上に努めてまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、当社グループの事業への影響を慎重に見極め、業績予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

Q 最後に株主の皆様へメッセージをお願いいたします。

A 1株当たりの配当金につきましても次期の連結業績見通し同様、現段階においては未定と

POINT 『**NEXT FIELD 2020**』

■ 戦略的在庫の拡充とデリバリー機能の強化

西部地区を中心とするデリバリー機能の強化を図るため、大阪府門真市に新しい西部物流センターの建設を進めております。

西部物流センター

敷地面積	13,226.08㎡	延床面積	24,074.18㎡
構造・規模	鉄骨造・4階	完成予定	2021年8月



いたしておりますが、公表可能となった時点で速やかに開示いたします。

非常に厳しい環境下ではございますが、当社を新たな成長のステージへ導く第2次中期経営計画の実現・推進は、株主の皆様のご理解とご支援なしに達成する

ことはできません。

これまでにも増して、皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年6月

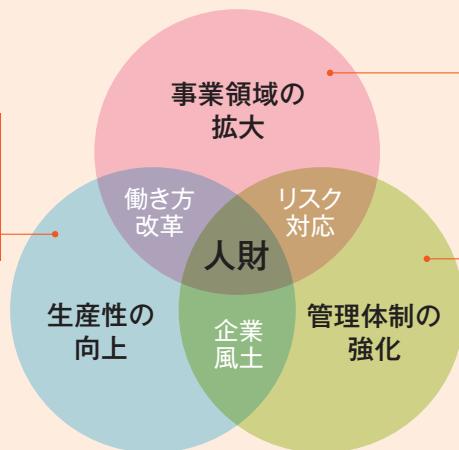
第2次中期経営計画『NEXT FIELD 2020』

計画期間 | 2018年4月1日から2021年3月31日までの3か年

- 経営方針** |
1. お取引先様にとって「自社の業績向上になくてはならない企業」日伝を目指す。
そのために、提供価値を創造し貢献力を高める。
 2. 戦略的パートナーとなるお取引先様に、日伝の考えを正しく伝え、協働して市場の開拓を進める。
 3. 常に新しいことに挑戦し、困難があっても「やりきる」ことに拘る企業風土づくりに取り組む。

重点施策

- 情報投資や運用見直しによる業務効率の改善
- 社内外ネットワークの連携強化
- 多様な人財の活用と育成



- 新たな商社機能の発揮と活用
- 戦略に沿ったリソースの重点的な投入
- 営業技術力強化に向けた機動的な投資
- ALL 日伝での海外展開強化
- 戦略的在庫の拡充とデリバリー機能の強化

- コーポレートガバナンス・コードへの対応
- 企業グループ全体のガバナンス強化
- 事業領域拡大に応じた管理体制の強化

事業領域 拡大へ向けての アプローチ

人手不足の対策や業務の効率化などの課題が多い中、当社では「新たな商社機能」の強化と提供価値および貢献力の向上に取り組み、また、FA現場のIoTに特化した新たな視点での取り組みも加え、ユーザー様への課題解決提案の機会創出と事業領域の拡大をより一層図ってまいります。

2019国際ロボット展

会期 12月18日(水)～21日(土)

場所 東京ビッグサイト



「ロボット大国」と言われる日本と世界各国のロボットメーカーおよびロボット関連企業の最新技術・関連製品を一堂に展示し、“世界最大規模のロボット専門展”に出展しました。部品単品からシステムまで、ロボットに関連するソリューションをトータルに提案し、ユーザー接点の構築、提案に繋がりました。

化粧品開発展2020

会期 1月20日(月)～22日(水)

場所 幕張メッセ



化粧品・健康食品などの研究開発や製造現場で使用される製品を中心に、最近話題の協働ロボットやIoT技術を交えた展示を出展しました。食品業界や化学業界の方に数多く来場いただき、様々な情報交換をすることができました。特に、多品種・少量生産に対応した製品やシステム提案を中心としたコーナーでは、人手不足の対策や業務の効率化などの課題に取り組まれている方から、多数のご相談をいただきました。

スマート工場EXPO2020

会期 2月12日(水)～14日(金)

場所 東京ビッグサイト



今回は「センサからクラウドまで、簡単・お手軽IoTをご提案!」をテーマに、オンプレ・クラウドそれぞれで使用できるアプリを展示し、ユーザーの環境に合わせた展示会を開催しました。現状の見える化や稼働監視・遠隔監視などIoT特有のテーマを収集することができ、来場者のテーマがより具体的に感じられる展示会となりました。

SEGMENT INFORMATION

事業分野別状況

日伝は、ものづくりを支え、お客様と共に**未来**

制御機器分野

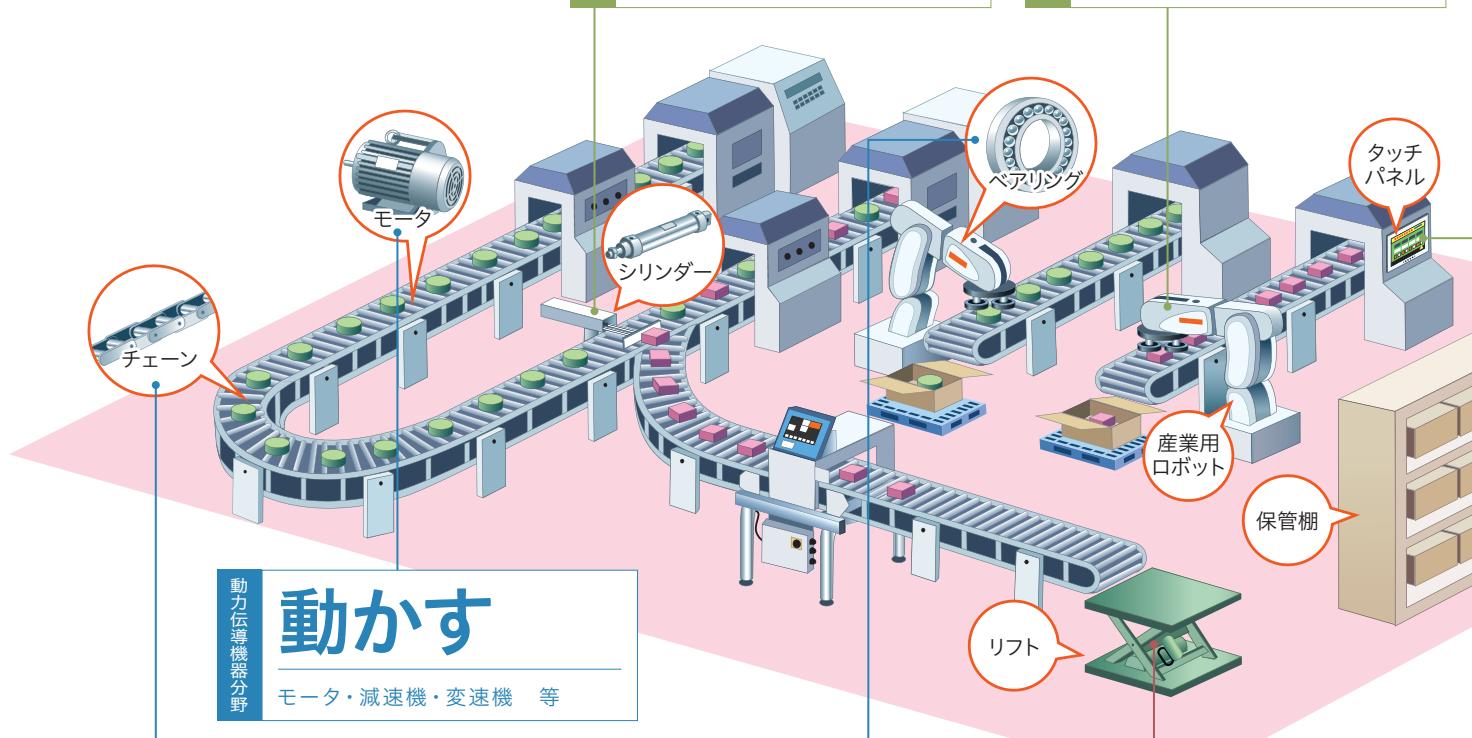
調整する

シリンダー・バルブ・継手 等

制御機器分野

作る・操る

産業用ロボット・コントローラ 等



動力伝導機器分野

動かす

モーター・減速機・変速機 等

動力伝導機器分野

伝える

チェーン・歯車・カップリング 等

動力伝導機器分野

回す・送る

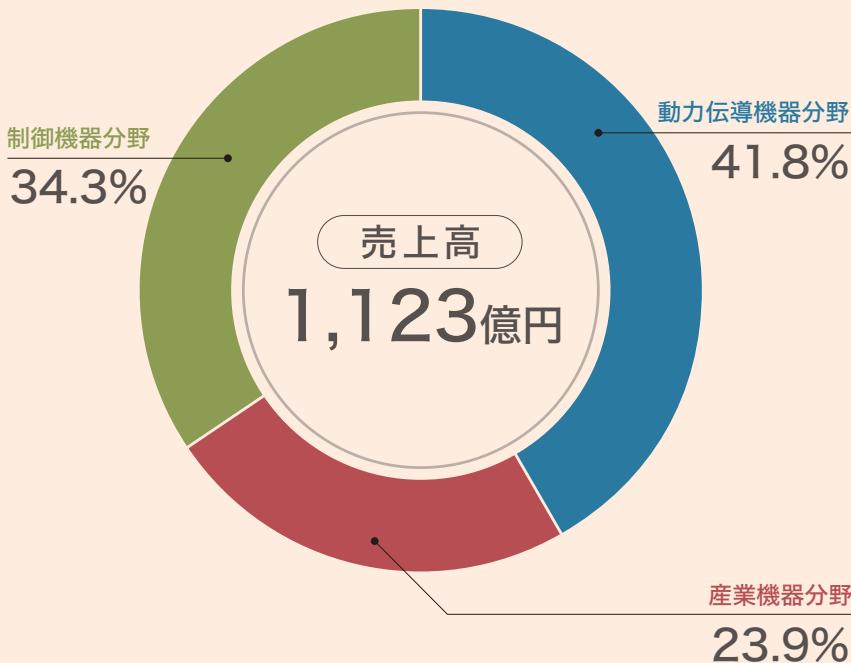
ハンドル・ベアリング・直動案内機器 等

産業機器分野

運ぶ

コンベヤ・リフト・キャスター 等

事業分野別売上高構成比



を拓きます。

制御機器分野

測る

センサ・タッチパネル・計測機器 等

LED

噴霧型加湿器

産業機器分野

改善する

集塵機・ポンプ・コンプレッサ・LED 等

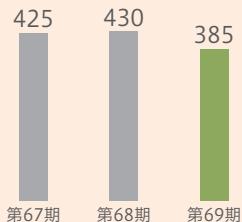
産業機器分野

保管する

コンテナ・パレット・保管棚 等

制御機器分野

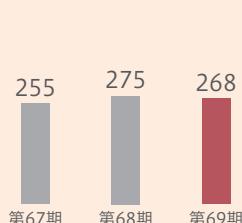
(単位:億円)



制御機器分野では、油空圧機器は底堅かったものの、サーボモータ、ロボット関連機器等が伸び悩んだ結果、売上高385億1千9百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

産業機器分野

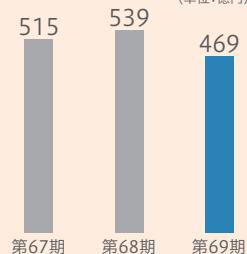
(単位:億円)



産業機器分野では、コンベヤ関連機器、モータ・ファン等が堅調に推移した結果、売上高268億7千9百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

動力伝導機器分野

(単位:億円)



動力伝導機器分野では、直動機器が伸び悩んだ結果、売上高469億3千5百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結業績ハイライト

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	第69期 2020年3月31日現在	第68期 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	73,538	77,499
固定資産	29,213	27,306
資産合計	102,752	104,805
負債の部		
流動負債	22,747	25,457
固定負債	3,311	3,827
負債合計	26,059	29,284
純資産の部		
株主資本	73,095	71,040
その他の包括利益累計額	3,597	4,479
純資産合計	76,692	75,520
負債純資産合計	102,752	104,805

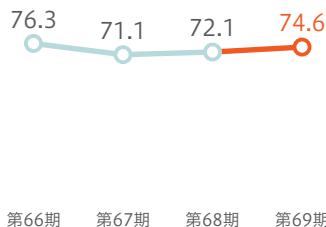
連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	第69期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	第68期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	112,334	124,604
売上原価	95,991	106,494
売上総利益	16,342	18,110
販売費及び一般管理費	11,188	11,515
営業利益	5,154	6,595
営業外収益	627	651
営業外費用	399	471
経常利益	5,382	6,774
特別損失	164	175
税金等調整前当期純利益	5,217	6,599
法人税、住民税及び事業税	1,668	2,073
法人税等調整額	81	△22
当期純利益	3,467	4,548
親会社株主に帰属する当期純利益	3,467	4,548

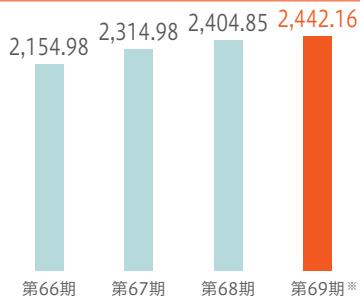
自己資本比率

(単位:%)



1株当たり純資産額

(単位:円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



※ 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第66期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	第69期	第68期
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	5,576	5,239
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,428	△3,038
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,763	△1,514
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△0	△8
現金及び現金同等物の 増減額(△)	△2,615	677
現金及び現金同等物の 期首残高	25,430	24,752
現金及び現金同等物の 期末残高	22,814	25,430

財務情報の詳細は、
当社ホームページIRサイトをご覧ください。

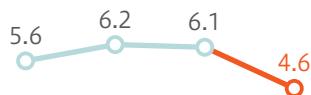


<https://www.nichiden.com/ir/>



携帯電話のQRコード読み取り機能を利用
して、サイトにアクセスすることができます。

自己資本当期純利益率(ROE) (単位:%)



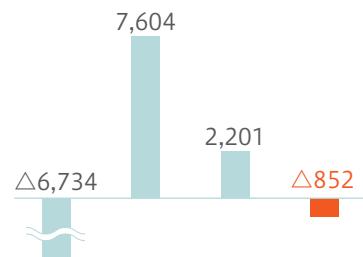
第66期 第67期 第68期 第69期

総資産経常利益率(ROA) (単位:%)



第66期 第67期 第68期 第69期

フリーキャッシュ・フロー (単位:百万円)



第66期 第67期 第68期 第69期

国内外の拠点を繋いで、ものづくり支援のネット



POINT 『NEXT FIELD 2020』

■熊本営業所を新築移転

さらなる機動性の向上を図るため、熊本営業所を新築移転しました。

ユーザー様のご期待にお応えすべく在庫・配送体制を一層効率化し、従来以上にきめ細かな営業対応を行ってまいります。

住 所 〒862-0911
熊本県熊本市東区健軍1丁目32番5号



■刈谷営業所を開設

中部地区の自動車関連ユーザー様へのより充実したサービス提供を目的に、刈谷営業所を開設しました。

地域に密着した営業展開、本営業所を拠点とした販路拡大に努めてまいります。

住 所 〒448-0806
愛知県刈谷市松栄町1丁目3番14号



ワークを**構築**しています。

西部ブロック

大阪支店

八日市営業所 東大阪営業所 広島営業所
滋賀営業所 堺営業所 四国営業所
京都営業所 神戸営業所 九州支店
姫路営業所 北九州営業所
岡山営業所 熊本営業所
福山営業所

東部ブロック

東京支店

札幌営業所 水戸営業所 千葉営業所
北上営業所 小山営業所 横浜営業所
仙台営業所 高崎営業所 南関東営業所
郡山営業所 埼玉営業所 西東京営業所
新潟営業所 上田営業所

子会社

大和理研株式会社
株式会社空間洗浄Lab.
エヌピーエーシステム株式会社

中部ブロック

名古屋支店

富山営業所 浜松営業所 小牧営業所
北陸営業所 豊橋営業所 鈴鹿営業所
松本営業所 岡崎営業所
静岡営業所 刈谷営業所

連結子会社

岡崎機械株式会社

物流センター

東部物流センター

中部物流センター

西部物流センター



テクノセンター

テクノセンター



CORPORATE INFORMATION / STOCK INFORMATION

会社情報 / 株式情報

会社の概要

(2020年3月31日現在)

商号	株式会社 日伝
英文社名	NICHIDEN Corporation
設立	1952年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資本金	53億6千8百万円
従業員数	838名(連結926名)
関係会社	岡崎機械株式会社 大和理研株式会社 株式会社空間洗浄Lab. エヌピーエーシステム株式会社 日伝国際貿易(上海)有限公司 NICHIDEN TRADING(Thailand) Co.,Ltd. NICHIDEN(Thailand) Co.,Ltd. NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD NICHIDEN USA Corporation 株式会社プロキュバィネット

役員

(2020年6月26日現在)

代表取締役会長	西木 利彦
代表取締役社長	福家 利一
専務取締役	岡本 賢一 東部ブロック長兼東部MEシステム部管掌
常務取締役	寒川 睦志 西部ブロック長
取締役	檜垣 泰雄 管理本部長
取締役	佐々木 一 営業本部長
取締役	森田 淳二 西部MEシステム部長 兼エンジニアリング部担当
取締役(常勤監査等委員)	吉田 富一
取締役(監査等委員)	古田 清和
取締役(監査等委員)	川上 勝
取締役(監査等委員)	寺嶋 康子

(注)取締役(監査等委員)古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。なお、古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況

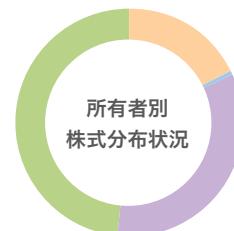
(2020年3月31日現在)

発行可能株式の総数	126,000,000株	
発行済株式の総数	31,403,486株 (自己株式482,514株を除く。)	
株主数	5,915名	
大株主(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
日伝共栄会	3,649	11.62
日伝仕入先持株会	2,123	6.76
株式会社利双企画	1,700	5.41
日伝従業員持株会	998	3.17
株式会社百十四銀行	982	3.12
西木進	931	2.96
西木利彦	839	2.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	837	2.66
有限会社ニシキ興産	747	2.38
株式会社みずほ銀行	700	2.22

(注)持株比率は自己株式(482,514株)を除いて計算しております。

株式分布状況

● 金融機関	24名	5,660,700株	17.75%
● 証券会社	20名	122,243株	0.38%
● 法人	355名	10,737,994株	33.68%
● 個人その他	5,516名	15,365,063株	48.19%



株 式 情 報

配 当 方 針

当社の配当方針は、2019年3月4日の取締役会で「連結配当性向30%以上、1株あたりの配当金15円を下限とする。」と定めております。

株主優待制度のお知らせ

基準日/毎年9月30日

100株以上
1,000株未満

讚州育ち本切りセット
さぬきうどん300g×3袋(9人前)
株式会社めりけんや



1,000株以上

こだわり厳選セット
無洗米2kg詰め 3/パック
幸南食糧株式会社



贈呈時期/毎年12月

基準日/毎年3月31日

100株以上
1,000株未満

社会貢献寄付金付QUOカード
1,000円分

1,000株以上

3,000円分

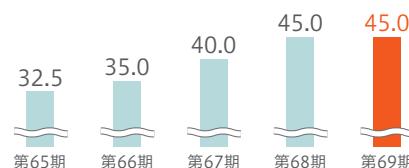


(注) このQUOカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付され、集められた寄付金は、緑化推進に役立てられます。

贈呈時期/毎年6月

配 当 金 の 推 移

(単位:円)



(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っているため、第65期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、配当金を記載しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から
翌年3月31日までの1年

剰余金の
配当基準日 3月31日
(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

公告方法 電子公告といたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告による公告をすることができ
ない場合は、日本経済新聞に掲載する方
法といたします。

証券コード 9902

株主優待制度 毎年9月30日および3月31日現在の株
主名簿に記載または記録された所有株
式数100株以上の株主様に対して当社
指定粗品を贈呈いたします。

郵送物送付先

お問い合わせ先

各種手続お取扱店
(住所変更、株主配当金
受取り方法の変更等)

未払配当金のお支払

ご注意

証券会社等に
口座をお持ちの場合

お取引の証券会社
等になります。

みずほ信託銀行(*)およびみずほ銀行の本店および
全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)
(*)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。

支払明細発行については、
右の「特別口座の場合」の
郵便物送付先・お問い合わせ先・各種手続お取扱店を
ご利用ください。

証券会社等に
口座をお持ちでない場合
(特別口座の場合)

〒168-8507
東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行 証券代行部

フリーダイヤル
0120-288-324
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

みずほ証券
本店および全国各支店
プラネットブース(みずほ銀行内の店
舗)でもお取扱いたします。

みずほ信託銀行
本店および全国各支店(*)
(*)トラストラウンジではお取扱でき
ませんのでご了承ください。

特別口座では、単元未満株式の買
取・買増以外の株式売買はできま
せん。証券会社等に口座を開設
し、株式の振替手続を行っていた
だく必要があります。

日伝 ホームページ



<https://www.nichiden.com>

携帯電話のQRコード読み取り
機能を利用して、サイトにアクセス
することができます。



メカニカルパーツ & システム

MEKASYS

<https://www.mekasys.jp>

「MEKASYS」は、株式会社日伝の
登録商標第5354848号です。



この冊子は環境保全の
ため、植物油インキを
使用しています。